越境ECを実施しており、ベトナム市場での越境EC事業を実施しているまたは、今後検討している経営者・役員104名に聞いた!



【ベトナムでの越境EC、その魅力とは?】 ベトナムでの越境ECを 実施/検討している理由 第1位「日本製品の信頼度が高い」 第2位「EC利用率が高い」

ベトナムでの越境ECに関する意識調査

Research Outline

調査概要

調查機関

Shopee Japan株式会社

調査名称

ベトナムでの越境ECに関する意識調査

調査方法

IDEATECHが提供するリサーチPR「リサピー®」の企画による インターネット調査

調查期間

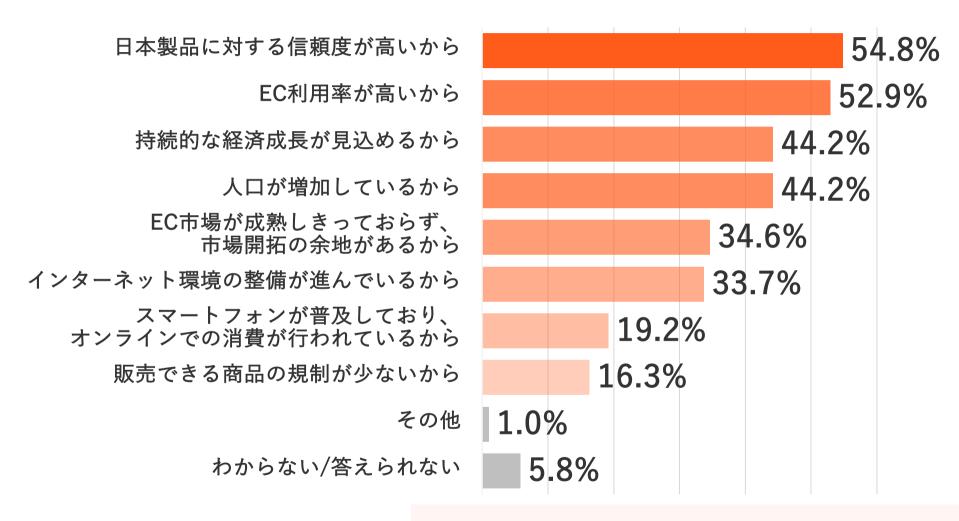
2024年5月14日~同年5月15日

有効回答

越境ECを実施しており、ベトナム市場での越境EC事業を実施しているまたは、今後検討している経営者・役員104名

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずし も100とはなりません。

Q1 あなたが、ベトナムでの越境ECを検討している/した理由を 教えてください。(複数回答)



調査期間:2024年5月14日~同年5月15日 ベトナムでの越境ECに関する意識調査 | n=104 ベトナムでの越境ECを検討している/した理由では、 第1位「日本製品に対する信頼度が高いから」という 結果になりました。 Q2 Q1で「わからない/答えられない」以外を回答した方に、お聞きします。 Q1で回答した以外に、あなたがベトナムでの越境ECを検討している/ した理由があれば、自由に教えてください。(自由回答)

39歳 今後成長が期待できるマーケットだから。

64歳 海外販路拡大の一環として。

63歳 ベトナムという国の今後の発展を考えるととても魅力的であるから、わが社としてはベトナムとの経済的なつながりは必須であると考える。

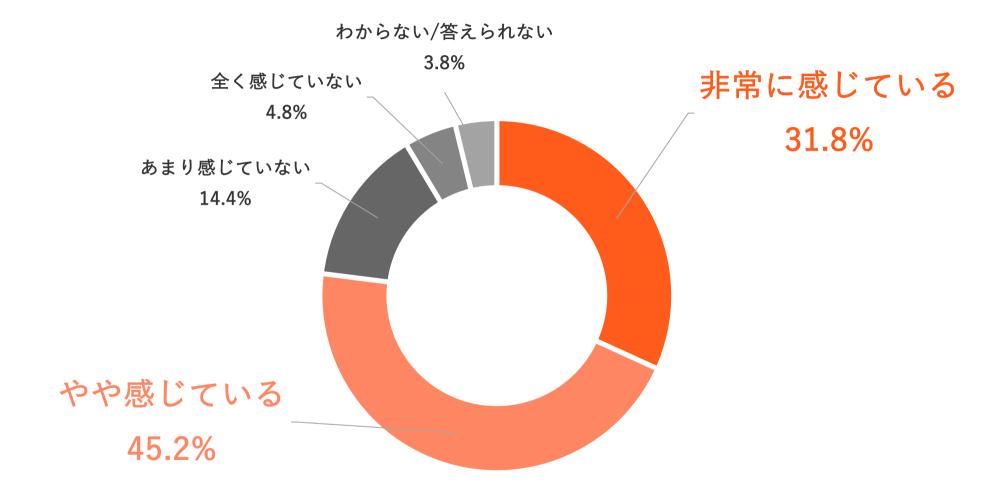
48歳 ビジネスチャンス。

46歲 先見性。

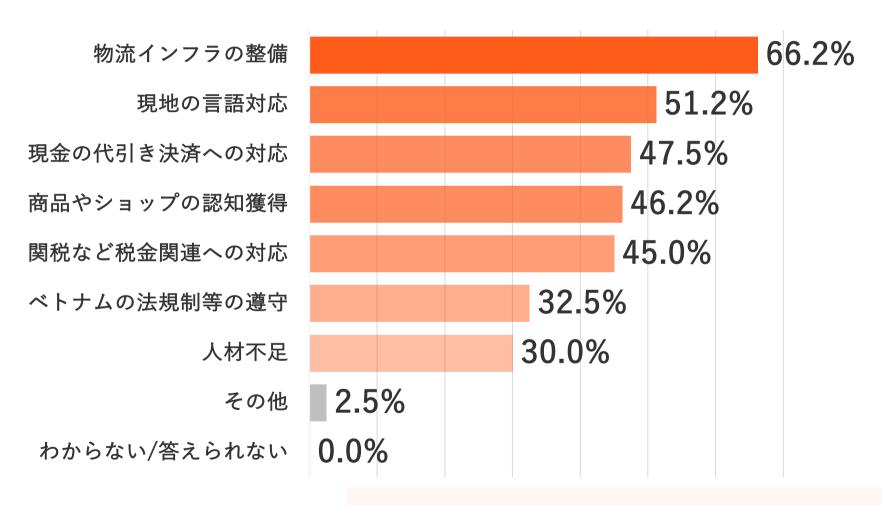
54歳 既に現地事務所を保有しており、リアルビジネスに加えて越境ECにも取り組みたい。

34歳 新しい市場を開拓する上で今注目されている国の一つで、より成長力が見込まれるから。

Q3 あなたは、ベトナムで越境ECを行う上で、ハードルを感じていますか。



調査期間:2024年5月14日~同年5月15日 ベトナムでの越境ECに関する意識調査 | n=104 77.0%が、「ベトナムで越境ECを行う上で、 ハードルを感じている」と回答しました。 Q4 Q3で「非常に感じている」「やや感じている」と回答した方に、 お聞きします。あなたは、ベトナムでの越境ECのどこにハードルを 感じていますか。(複数回答)



調査期間:2024年5月14日~同年5月15日 ベトナムでの越境ECに関する意識調査 | n=80 ベトナムでの越境ECで感じているハードルとして、 「物流インフラの整備」「現地の言語対応」が 上位になりました。

Q5 Q4で「わからない/答えられない」以外を回答した方に、お聞きします。 Q4で回答した以外に、あなたがベトナムでの越境ECにハードルを 感じている理由があれば、自由に教えてください。(自由回答)

55歳 文化の違い。

48歳 初めての試みのため情報が少ない。

38歳 コスト問題。

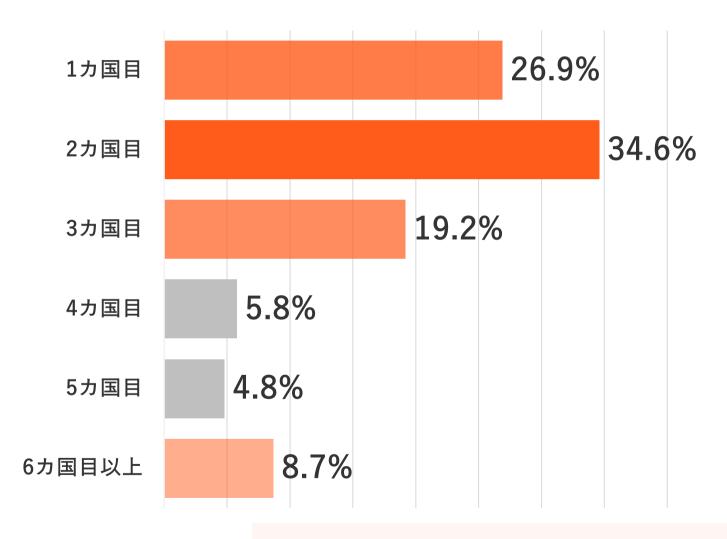
54歳 言語と商習慣の違い。

57歳 人件費。

39歳 商品が受け入れられるかどうかが心配。

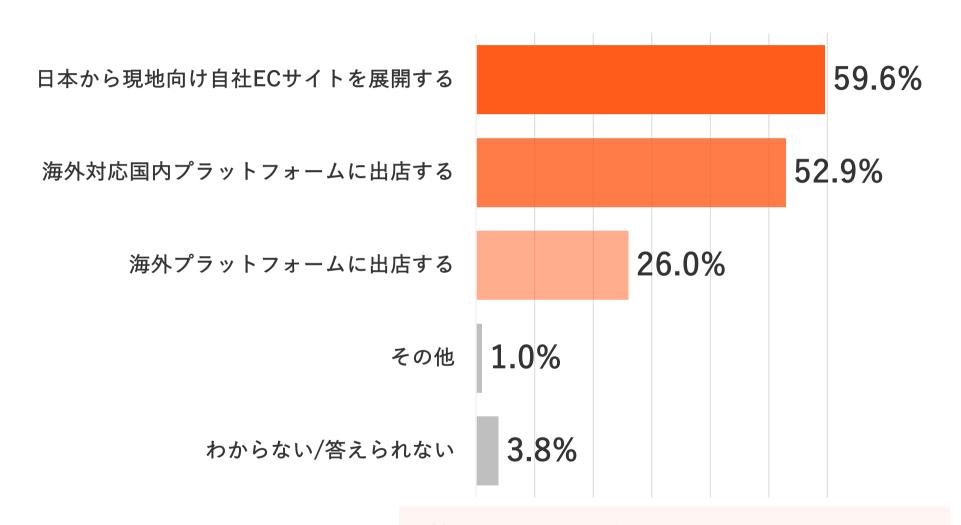
45歳 やはり物流や言葉の問題があると思う。

Q6 越境ECにおける進出国として、ベトナムは何番目に進出した/する予定の国ですか。



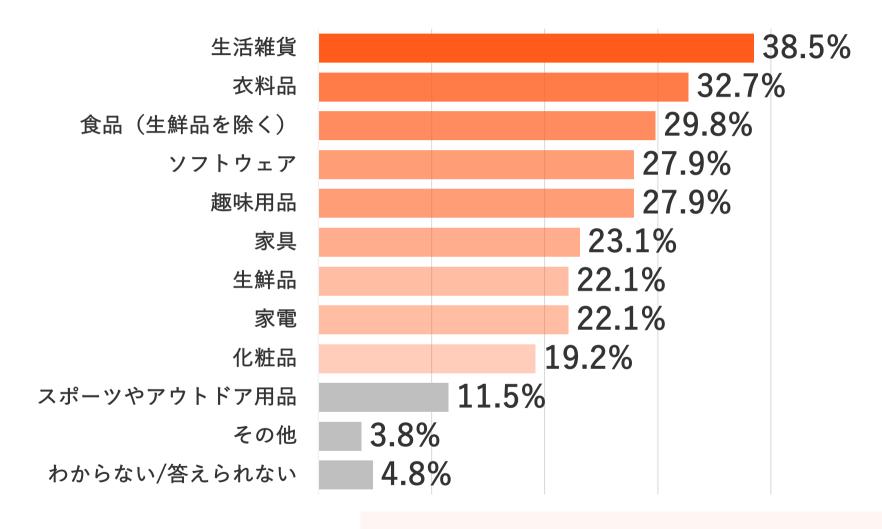
調査期間:2024年5月14日~同年5月15日 ベトナムでの越境ECに関する意識調査 | n=104 越境ECにおける進出国として、ベトナムは 「2カ国目」の回答が34.6%で最多となりました。

Q7 越境ECを展開する際に、どのような方法を考えています/いましたか。 (複数回答)



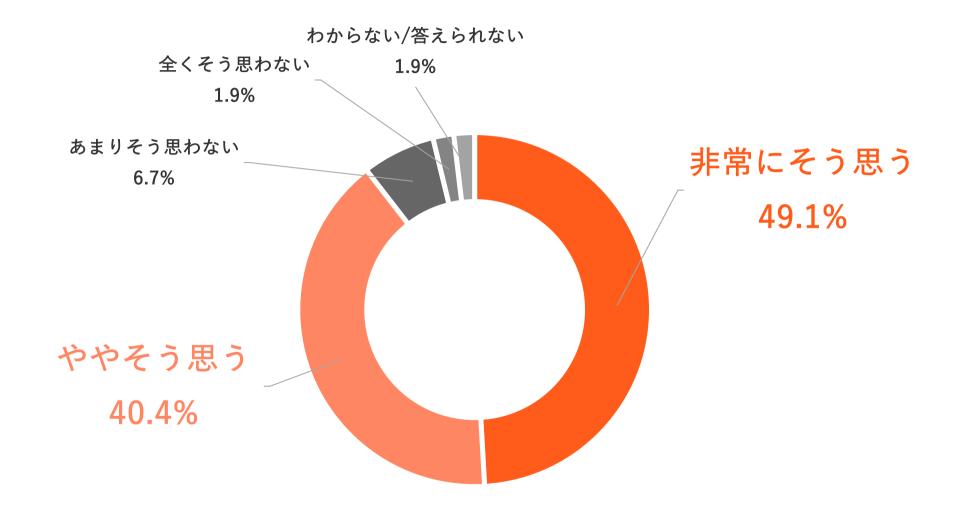
調査期間:2024年5月14日~同年5月15日 ベトナムでの越境ECに関する意識調査 | n=104 越境ECを展開する方法については、 「日本から現地向け自社ECサイトを展開する」が 59.6%で最多となりました。

Q8 あなたは、ベトナムでどのような商品を中心に売りたいと考えていますか。(複数回答)



調査期間:2024年5月14日~同年5月15日 ベトナムでの越境ECに関する意識調査 | n=104 ベトナムで売りたい商品としては、 「生活雑貨」「衣料品」「食品(生鮮品を除く)」 が上位になりました。

Q9 今後、ベトナム市場への新規参入は多くなると思いますか。



調査期間:2024年5月14日~同年5月15日 ベトナムでの越境ECに関する意識調査 | n=104 約9割が、「今後、ベトナム市場への新規参入は多くなる」と回答しました。

Service

「ショッピージャパン」、越境販売のサポート地域を拡大! ベトナムへの越境販売開始



既存の販路を拡大し、海外へビジネスを展開したい企業や、東南アジア・台湾をはじめとするブルーオーシャンの市場に参入したい企業にとって、越境ECは最適な選択肢であると考えています。ショッピージャパンは越境ECに参入する日本の事業者向けに、物流から言語まで多様なサポートを提供し、急成長を続ける東南アジア・台湾の市場におけるオンライン販売を支援します。

この度、ベトナムにおける日本商品への高い需要に伴い、6番目の越境販売市場としてベトナムへの越境販売を開始しました。(ショッピージャパンのサポート地域は、シンガポール・台湾・マレーシア・タイ・フィリピン・ベトナムの6つの市場になります。)

多くの事業者が越境ECについて抱える不安に対し、ショッピージャパンは日本語のサポート体制、配送サポート、現地の商習慣の勉強会など、セラー向けのサポート体制を整備しております。

Contact

お問い合わせ

企業名

Shopee Japan株式会社

MAIL

support@shopeejapan.zendesk.com

WEB

https://shopee.jp/

会社住所

〒100-0005

東京都千代田区丸の内2-5-1 丸の内二丁目ビル7階 xLINK丸の内